

# 特集 自動車整備・関西編

## 訪問特定整備、事業規制見直し、車検2ヵ月前受検 変わる制度と実務 経営を左右

### コストか再構築か次代への分岐点

2025年度の自動車整備業界は、大きな制度転換と、足元の業務課題が同時に進行する局面にあった。訪問特定整備制度の施行、整備事業規制のアップデートといった構造的変化の一方で、車検の2ヵ月前受検制度といった現場レベルの変化も経営に少なからぬ影響を与えている。制度と実務の両輪が整備事業者の経営判断を左右している。



25年度の制度改革は、事業者にとって再構築の機会となった

26年8月は車検時のロービームのみ検査に完全移行し、さらなる高度化対応が求められる

課題は採算モデル  
6月施行の訪問特定整備制度は、人材不足と整備空白地域への対応策として創設された。事業場外で特定整備を行える仕組みは、運送事業者の自社整備縮小や地方の需要に応える選択肢となる。一方、訪問中も事業場への最低人員配置が求められる。違反時の処分は重い。料金表のホームページ掲載義務など、管理面での負担も小さくない。小規模事業者にとっては「制度の理解と体制整備に時間を要する」との声もある。次の課題は、採算モデルの検討だろう。

高度化の流れも明確だ。人材確保を後押しする緩和策と技術力向上を促す要件強化は、入り口は広げ、出口の水準は上げるというメッセージといえる。

影響は平等ではない  
制度はすべての事業者に平等に適用される。だが、その影響は決して平等ではない。今年度は、整備業界が次の世代構造へ向かう分岐点にあった。



近畿運輸局自動車技術安全部 佐藤 健二部長に聞く

2026年8月、車検時のヘッドライト検査はロービームのみへ完全移行する。この審査方法の転換に加え、OBD(車載式故障診断装置)検査への対応(行政手続き)のデジタル化など、整備事業者を取り巻く課題は多岐にわたる。近畿運輸局は周知徹底と補助制度の拡充を両輪に、業界の円滑な対応を後押しする構えだ。制度移行の手応えと今後の支援策を聞いた。

業界の円滑な対応後押し  
「業務の柔軟性」が鍵  
「26年8月に車検時のロービームのみ検査へ完全移行する」  
「近畿地区では24年8月から初回入場時はロービーム測定のみとする運用により、完全移行に向けて準備を進めてきた。各府県整備振興会や関係団体と連携し、約2年間

### OSSの利用時間延長も検討課題

延長時間も検討課題だ。事業者の業務効率化に資する仕組みを整えていきたい。車検証電子化に伴う記録事務代行制度の活用も広がっており、手続き負担軽減の効果が始まっている。

「一次年度の整備事業者向け補助金は、昨年度に続きスマートフォン購入への補助を実施する。機種により3分の1から4分の1を補助する仕組みで買い替えも対象だ。補助上限額は25年度の倍の30万円に拡充した。OBD検査が始まり機器導入や更新を検討している事業者には積極的に活用してほしい。詳細は各種研修や近畿運輸局自動車整備のSNSで周知し、点検整備の高度化を後押ししていく」と

高品質な商品を低価格で豊富に取り揃え、日本全国に発送します。

## REFINED&REBUILD AUTO PARTS

### トラックのリサイクル部品専門店

高年式から低年式までメーカー問わず幅広く対応。気軽にお問い合わせ下さい。

JTPらくだネット加盟店  
株式会社 大洋商会  
URL <http://taiyoshokai.co.jp> E-mail [kyoto@taiyoshokai.co.jp](mailto:kyoto@taiyoshokai.co.jp)

京都府宇治市横島町十六12番地の1  
TEL (0774) 24-8885  
FAX (0774) 28-2010

当社独自の方法でリビルドされた「エンジン」「ミッション」「デフ」はご好評頂いています。

NDX

耐スリですか？ 安心してください耐スリですよ

EGIS

## T53 CLEAR

NDX イービス(3-1)TSクリヤー3

NIPPON PAINT

人にやさしい。  
環境にやさしい。

関西ペイントのオール水性システムが、誰もが安心・安全に働ける職場づくりを実現します。

## RETAN WB ECO

# SYSTEM 4.0

KANSAI PAINT 関西ペイント株式会社 自補修塗料本部  
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい5-1-2 横浜シンフォニーレジデンス 21F  
TEL. 045-514-2780

# 「ネオウォーターベース」



**ロックペイント**

ロックペイントは、環境負荷低減に貢献する自動車補修業界のニーズに応えるため、「環境対応型」「環境配慮型」製品の拡充に努めている。その中核をなすのが、環境対応型1液水性ベースコート「ネオウォーターベース」だ。溶剤型1液ベースコート「プロタッチ」と初代ウォーターベースの「継承進化」させ、優れた生産性と環境性能を

**塗りやすさと美しい仕上がり**

両立させた。

水中でのアルミ高分散化技術と、スプレー塗装に最適なレオロジーコントロールにより、タレにくくムラの少ない安定したタリック配向性と平滑な塗膜形成を実現。タッチアップ時のボカシ際のスプレーミストのつぶれ、によるなじみやすさも追求し、塗りやすさと美しい仕上がりを備えている。

季節を問わず常温でのエアブロー乾燥が可能で、温風乾燥機を使えばさらに時間短縮が図れる。フラッシュオフ後はタック性の弱い塗膜が形成されるため、滑りの良い研磨ストロークが可能でゴミ取り時の深い傷も防止する。

国内の各種法規制に対応し、作業者の安全や環境にも配慮。揮発性有機化合物(VOC)排出量は、溶剤1液ベースコートと比較して約72%削減できる。同製品のDNAを引き継いだ「ロックハイドロシリーズ」のクリヤー、プラサフと組み合わせることで、オール水性化による、有機則(有機溶剤中毒予防規則)フリーも実現可能だ。

同社は製品だけでなく、技術教育体制も強化している。全国6拠点でセミナーを展開し、経験豊富な講師陣がきめ細かく技術をサポートする。2025年7月には新研修棟「大阪研修センター」が完成。環境対応塗料にも幅広く対応する最新設備を備え、水性塗料の実践的な研修も行える体制が整っている。同社は製品と教育の両面から、環境対応と生産性向上を支える姿勢をより強固にしている。

## 近畿地区 整備関連事業者

# 製品と取り組み

## 「nax イージス(3:1)TSクリヤー3」



**日本ペイント**

日本ペイントは、耐スリ傷性クリヤー「nax (ナックス) イージス(3:1)TSクリヤー3」を発売した。トヨタ・レクサス車に採用されている自己修復性耐スリ傷塗装「セルフリペアリングコート」の補修に対応した製品。樹脂配合比率の最適化により、従来品から塗りやすさと磨きやすさを飛躍的に向上させた。

塗膜の乾燥後から24時間後まで、優れたポリッシュ性(磨きやすさ)を維持することが可能となり、従来と比べて傷もどりを低減している。また、肌伸びが良く肌調整も容易となり、作業性も向上した。

優れた作業性とポリッシュ性は、補修作業から出庫までのリードタイムを短縮する。钣金塗装現場が抱える労働力不足や生産性向上、コンプライアンスといった課題の解決に貢献する製品だ。

特定化学物質障害予防規則(特化則)、化学物質排出移動量届出制度(P.R.T.R.)の対象外であり、第2石油類で管理も容易。硬化剤は「naxウルトラハードナー」各種、希釈剤は「naxイーキューブシンナー」各種を使用する。

同社は総合塗料メーカーとして、50年以上にわたって培ってきた最先端技術を補修分野に活用し、補修に適した塗料製品や技術を生み出してきた。今後も高品質な塗料やサービスを提供を通じて、顧客満足度の向上に取り組んでいく構えだ。

**肌伸びが良く肌調整も容易に**

**日本ペイント**

## 「K-TMSトルク管理システム」



**空研**

空研(中川慎之社長、大阪府羽曳野市)が販売するトルク管理システムが好評を博している。2024年5月に、中・大型トラックやバスなどのホイールナットの締め付け作業においてトルクデータを無線送信してパソコンで管理する「K-TMSトルク管理システム」を発売。ホイールナットの締め付けを行うエア式の「PTS-800E SLICK」で、1本締め付けると同時にトルクデータを無線送信し、パソコンで締め付け状況を管理できる。ホイールナットの脱着作業で人為的なミスを防ぐ効果が期待でき、新時代の製品として売り込みを強化している。

昨年1月には充電式の「ETS-800X1K」(自動変速機構なしショートタイプ)と、「ETS-800X2K」(2段階自動変速機構付ロングタイプ)を発売し、ラインアップを拡充した。

両製品とも送信したホイールナットの締め付けトルクデータは、パソコンで顧客や車両情報などのデータとともにエクセルファイルで記録する。パソコン画面では、締め付け状況をリアルタイムで確認でき、過去の車両データの呼び出しも可能。作業が完了すると締め付けトルクチェックシートが印刷できる。

同社は5月14・16日に横浜市のパンフィコ横浜で開催される「ジャパントラックショー2026」に出展(小間番号B17)し、エテ式と充電式のトルク管理システムを体験する場を提供する。

「K-TMSトルク管理システム」は、販売が伸びている。取扱いが容易で、作業の効率化を図ることができる。また、無線送信機能により、作業現場でのデータ管理が容易になり、品質管理の向上に貢献している。

## リユースバッテリーにEN規格バッテリー(日本車専用)追加



**環境問題とコスト削減を提唱**

**アクト&兵庫県自動車整備商工組合**

自動車用廃鉛バッテリーの回収・再生などを手掛けるアクト(衣笠仁務社長、兵庫県宍粟市)は、リユースバッテリーの普及に注力し、自動車業界に対して環境問題への取り組みとコスト削減を提唱している。昨年から、国産車でも採用が進む欧州のEN規格バッテリー(日本車専用)のラインアップを拡充し、リユースバッテリーの搭載が可能となる。装備の高度化で電気を多く消費する最新車種で採用が広がっており、販売が伸びている。

EN規格バッテリーは、日本で主流のJIS規格に対し、端子がバッテリー上面の蓋よりも低い位置にあり、車庫に固定するボルトも下面に位置するなど、同じボンネットの高さなら大容量バッテリーの搭載が可能となる。装備の高度化で電気を多く消費する最新車種で採用が広がっており、販売が伸びている。

回収した廃バッテリーは、物理的に破損して再生できないものを除外し、再生可能なものを再生している。新品同様に復元したバッテリーを再度市場に流通させ、バッテリー資源の国内循環や二酸化炭素の排出削減に貢献していく意向だ。

日本自動車整備商工組合連合会 推奨

**充電制御車・アイドリングストップ車 対応バッテリー取扱い中!!**

**リユース・バッテリー!**

2年・4万kmの補償付きで安心・経済的・地球環境にやさしい!  
(使用環境によって、適さない車両もあります。)

**CO<sub>2</sub> 排出削減 累計400t以上 達成!!**

**エコ 21 よみガエルくん**

Fresh-Up Battery

使用済みバッテリー国内循環システム!  
リユースできないものは国内精錬所にてリサイクル!  
新車販売ディーラーも多数協力!  
(平成22年度「資源循環技術・システム表彰」奨励賞受賞)

日本自動車整備商工組合連合会 推奨

株式会社アクト

兵庫県自動車整備商工組合 一般兵庫県自動車整備振興会 社団法人

〒671-2572 兵庫県宍粟市山崎町庄能 389-3 TEL(0790)62-8661 FAX(0790)62-6454

札幌地方、旭川地方、北見地方、帯広地方、釧路地方、函館地方、岩手県、宮城県、栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、長野県、岐阜県、福井県、滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県の各商組でも取扱い中!!

“進化を続ける”

**ネオ ウォーターベース**

「人と環境にやさしい」サステナブルな社会の実現を目指して。  
「環境対応」と「作業性」の両立を高いレベルで実現した  
1)液性ベースコート「ネオウォーターベース」をご提案します。

詳しくは弊社ウェブサイトをご覧ください

商品に関する詳しい情報は、ロックペイントホームページ内商品カタログまたは、TDS(テクニカルデータシート)よりご覧いただくか、弊社担当営業までお問い合わせください。

**ロックペイント 株式会社**

東京本社 〒136-0076 東京都江東区南砂2丁目5番2号 TEL(03)3640-6000 FAX(03)3640-9000  
大阪本社 〒555-0033 大阪府西淀川区旭池3丁目1番67号 TEL(06)6473-1650 FAX(06)6473-1000  
営業所 札幌・仙台・西宮・名古屋・岡山・福岡

# 仕入れと品質管理の徹底で競争力維持



近年は外部故障診断装置(スキャナ)の普及により、修理・加修体制の強化がある。特にエンジンなどの主要部品については、専門チームが消耗品交換や点検を行い、価格を抑えながら品質を高めている。

「品質を評価してくれる顧客に、どう価値を届けるかがこれからの鍵」と同業界内の信頼と評判を積み重ねることで、持続的な成長を目指す考えを示した。

## 拠点を集約 新工場の建設推進

### 大洋商会

トラックなどのリファイン・リビルドパーツを手掛ける部品販売大手の大洋商会(小田智尚社長、京都府宇治市)は、「注文が来れば即座に納品できる体制」を最大の強みとして、厳しい経営環境の中でも安定した事業運営を続けている。新車供

上期の業績について小田社長は「24年度と同様に、売上はわずかに上る。背景には、売れ筋商品を見極めた仕入れと、中古部品に対する補修・加修体制の強化がある。特にエンジンなどの主要部品については、専門チームが消耗品交換や点検を行い、価格を抑えながら品質を高めている。」と語る。

「品質を評価してくれる顧客に、どう価値を届けるかがこれからの鍵」と同業界内の信頼と評判を積み重ねることで、持続的な成長を目指す考えを示した。

# 「キャニスターチェッカー」



キャニスターチェッカーは、燃料タンクに内蔵されるインテーク式のキャニスター・キャニスターの点検を短時間で実施できる「キャニスターチェッカー」を改良し新発売した。

タンク内の酸化した燃料の有害ガスを一時的に貯蔵しエンジンの負圧を利用して吸気系へ戻して再燃焼させるキャニスターの点検は、従来の方法では点検の際にリアシフトを脱着しなければならなかったため時間を要し、作業者が直接部品に息を吹き込んだり、吸い込んだりしてフィルターの詰まりをチェックすることが一般的に行われていた。そのため、作業者の体調管理が危惧されるなど不安があった。

同社は、こうした整備事業者の悩みを簡単な操作で解

## 操作性容易に 作業環境を改善

### パンザイ大阪支店

パンザイ大阪支店は、2025年6月に初号機を発売し、同年12月に圧力計のデザインを変更して視認性を高めた。操作は至って簡単だ。フェューエルキャップをアダプターに付け替えて、キャニスターチェッカー本体に接続したホースをアダプターに差し込み、コンプレッサーのエアを接続して本体を操作するだけで加圧と負圧(吸引)の双方の点検が行える。デジタル表示される圧力計で圧力の変化の具合を確認することで目詰まりの有無が一目瞭然となり、良否判定が容易に行えることにも、通気の確認も作業者が息を吹き込む必要がないため、作業環境も改善できる。

## 国交省

### 自動車整備士等の働きやすい職場づくりに向けたガイドライン

取組の自己採点表付き

令和7年6月  
国土交通省 物流・自動車局 自動車整備課

「働きやすい職場づくり」に向けたガイドライン。整備士等の働きやすさを高めるための取組を促進する。採点表の追加、自社の取組のアップデート、好例の追加の3点を強化。実行・評価・改善サイクルの徹底により、持続的な職場環境の改善や人材確保の定着を目指す。近畿運輸局自動車技術安全部の佐藤健二部長は、「すべてを一度に改善することは難しいが、できることから着実に取り組んでいきたい」と話した。

## トピックス

### 自動車整備業界

働きやすい職場づくりに向けたガイドライン。整備士等の働きやすさを高めるための取組を促進する。採点表の追加、自社の取組のアップデート、好例の追加の3点を強化。実行・評価・改善サイクルの徹底により、持続的な職場環境の改善や人材確保の定着を目指す。近畿運輸局自動車技術安全部の佐藤健二部長は、「すべてを一度に改善することは難しいが、できることから着実に取り組んでいきたい」と話した。

# 高性能輸入車の油圧式ステアリング系リビルト部品



輸入車、とりわけ稀少車のステアリングシステムは、車両価値や操縦性に直結する重要な部品。同社のリビルト技術は、部品供給の難しい時代において、愛車を次世代へ受け継ぐ選択肢となっている。

## 走行距離にかかわらず品質担保

### 大衆自動車商会

大衆自動車商会(檜皮佳信社長、大阪府寝屋川市)が手掛ける油圧式のステアリングラックやステアリングポンプのリビルト部品が、輸入車オーナーから厚い支持を集めている。なかでも近年は、フェラーリ「F5055」やランボルギーニ「ガヤルド」をはじめとする高性能車などのリビルト依頼が目立つという。輸入車のラックで使用されているシーリングやオリングは国内で流通していないことが多く、そのため同社では輸入車ブランドをほぼ網羅する。

輸入車、とりわけ稀少車のステアリングシステムは、車両価値や操縦性に直結する重要な部品。同社のリビルト技術は、部品供給の難しい時代において、愛車を次世代へ受け継ぐ選択肢となっている。

## ワークステージ X 3.2ト仕様

# WORK STAGE X

Xリンク式ドライブオンリフト

「ワークステージ X」は史上最上級の進化を遂げる……すべては最高の整備環境のために。

24モデルの豊富なラインナップをご用意。使用目的にマッチする最適な1台をご提案いたします。

整備用ワークステージ X 3.2t

株式会社 バンザイ

## K-TMS トルク管理システム

1967年創業

バス・大型トラック・中型トラックなどのホイールナットの締付け作業において、締付けトルクデータを無線で送信しパソコンで集中管理できるシステム!

ネットワークにて締付けデータを集中管理

顧客情報の入力、ETISからデータを受信・記録、過去の記録を確認

K-TMS エレクトリックトルクセッター ETS-800X-K&XL-K

株式会社 空研

## ニッポンパーツ

輸入車専門 中古・リビルト・新品パーツ

幅広い取扱車種、豊富な在庫、全国ネットワーク、確かな品質、お値打ち価格、リビルト現物修理、新品パーツもOK!

株式会社 大衆自動車商会

## 株式会社 大衆自動車商会

最新の部品取り車情報掲載中!

営業時間 AM9:00~PM5:30 日・祭

ご利用方法 あらかじめ車検をお手元にご用意の上、お電話ください。

中古パーツ・事故車買取お問い合わせ ☎0120(38)1314

新品パーツ・中古車買取・現金換金お問い合わせ ☎072(838)1314